

神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年3月29日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6,灘3,中央3,兵庫3,
設置定点数 48 ケ所 北8,長田3,須磨6,垂水8,西8

第12週 2017年 3月 20日 ~

2017年 3月 26日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	9	8	15	11	14	8	20	44	56	185		1	8	10	5	14	9	13	11	10	7	30	4	7	16	17	7	8	6	2

小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4,灘2,中央2,兵庫2,
設置定点数 31 ケ所 北5,長田2,須磨4,垂水5,西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症	2				1			1	2	6	1		4	1										
咽頭結膜熱							1	2		3				1		1	1							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	5			5	3	6	5	11	37			1	2	3	4	3	5	2	4	1	9	1	2
感染性胃腸炎	8	5	5	6	21	13	19	58	22	157		9	24	21	15	15	16	10	10	5	3	13	6	10
水痘	3				1			3		7				2			1		1	2		1		
手足口病		2								2					2									
伝染性紅斑	2		1							3						2				1				
突発性発疹	1		1		1			2	2	7		1	5	1										
百日咳																								
ヘルパンギーナ																								
流行性耳下腺炎	9	1	1		7	4		1	9	32				1	4	6	5	6	4	3		2		1

広島県でレジオネラ症の集団発生がありました（3/29時点で患者数54人、うち1人は死亡）。いずれの患者も同県三原市の同一の入浴施設を利用していたことが分かっています。

国内では循環式浴槽による感染事例が多く、菌に汚染されたエアロゾル（ミスト状の水 droplet）等を吸い込むことで感染します（人から人へは感染しません）。潜伏期間は2～10日、肺炎を主徴とし有効な抗菌薬治療がなされないと死に至ることがあります。高齢者や基礎疾患を有する方など免疫力が低下している方は発症のリスクが高まるため注意が必要です。

神戸市では年間10～15人程度の報告があります（患者は50歳以上がほとんどで、2006年以降の報告では、患者153人のうち148人を占めています）。

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1,灘1,中央1,兵庫1,
設置定点数 10 ケ所 北1,長田1,須磨1,垂水1,西2

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎									2	2													1	1					

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

東灘区○カンピロバクター腸炎1例:10代男(6101)
東灘区○カンピロバクター腸炎1例:20代男(6102)
東灘区○マイコプラズマ肺炎1例:10代男(6102)
中央区○ロタウイルス腸炎2例:0～4歳女(6301)
北 区○病原性大腸菌(O1)感染症1例:0～4歳男(6505)
北 区○アデノウイルス感染症2例:0～4歳女、10代男(6505)
垂水区○ロタウイルス感染症5例:0～4歳男女、5～9歳男(6802)

基幹定点（市内 3ヶ所）からの報告

・インフルエンザによる入院患者:2人(0～4歳女1人、70代男1人)
うち1人は集中治療室、人工呼吸器、頭部CT 検査等で対応しています。
・細菌性髄膜炎:1人(30代男、病原体:インフルエンザ菌)
※侵襲性インフルエンザ菌感染症

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は0人です。

【市内の感染症の状況】

- ・明石市から**麻しん**の報告が1例ありました。患者:20歳代男性、予防接種歴:不明、バリ島に渡航歴(3/1～3/8)があり、3/19に38℃の発熱で発症、3/22に発疹が出現、3/28に遺伝子検査で確定診断となりました。
- ・インフルエンザの定点あたり患者数は **3.9人**(先週 4.5人)と減少し、流行終息のめやすとなる定点あたり患者数 1.0人に近づいています。

（インフルエンザ定点機関から報告された迅速キット陽性情報）

A 型	B 型
130	41

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

[「ILI情報センター」ホームページを開設しました！詳細はこちらをクリック](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2017年3月29日作成

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 アメーバ赤痢)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	40代	不明	2017年2月24日	2017年3月13日	腸管アメーバ症	鏡検による病原体の検出 (大腸粘膜組織)	粘血便 しぶり腹	不明	

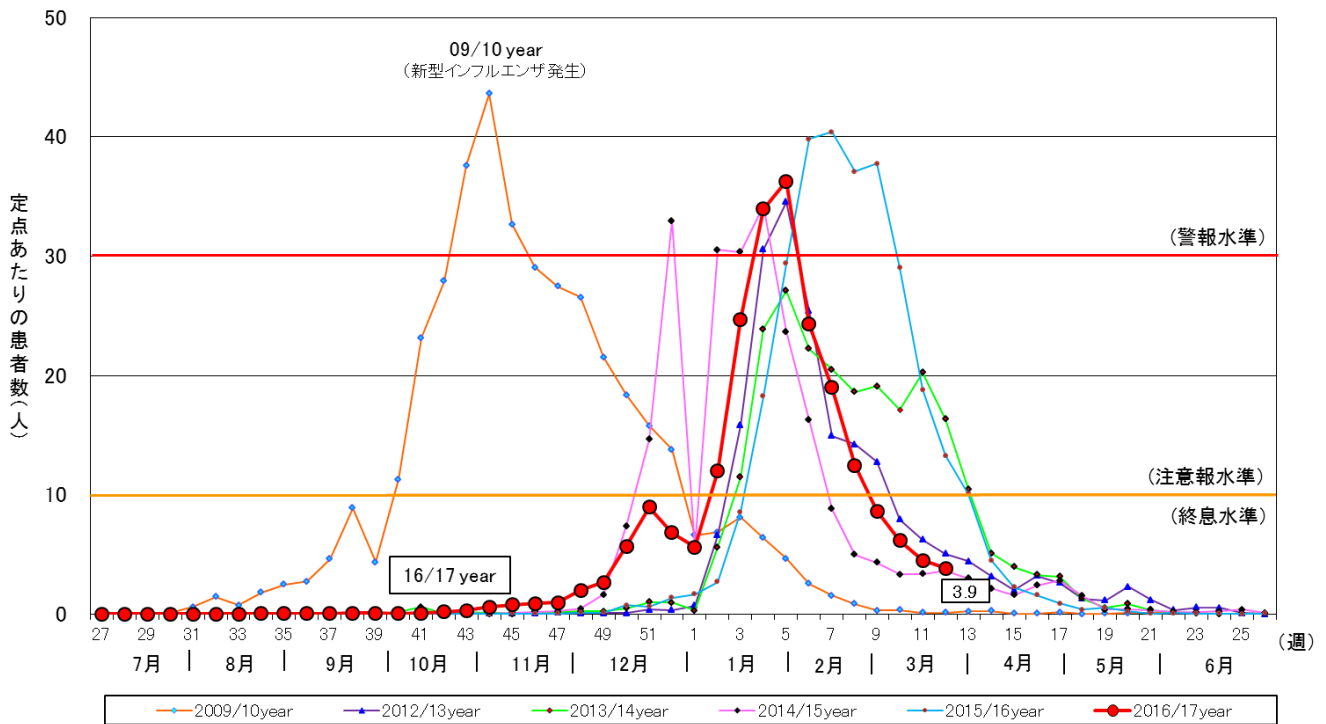
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	60代	不明	2017年3月22日	2017年3月22日	無症状病原体保有者	RPRカードテスト TPHA法	—	不明	
女	40代	不明	2017年3月9日	2017年3月9日	晩期顕症梅毒	RPRカードテスト TPHA法	神経症状	不明	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
A型インフルエンザウイルス (H3亜型)	鼻腔ぬぐい液	西	1歳9ヶ月女児 (3/6採取、38.7℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	北	12歳5ヶ月男児 (3/9採取、38℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)
A群ロタウイルス	便	垂水	4歳2ヶ月男児 (3/13採取、37.8℃、感染性胃腸炎)、通っている保育園で複数の患者発生あり

定点あたりのインフルエンザ患者報告数



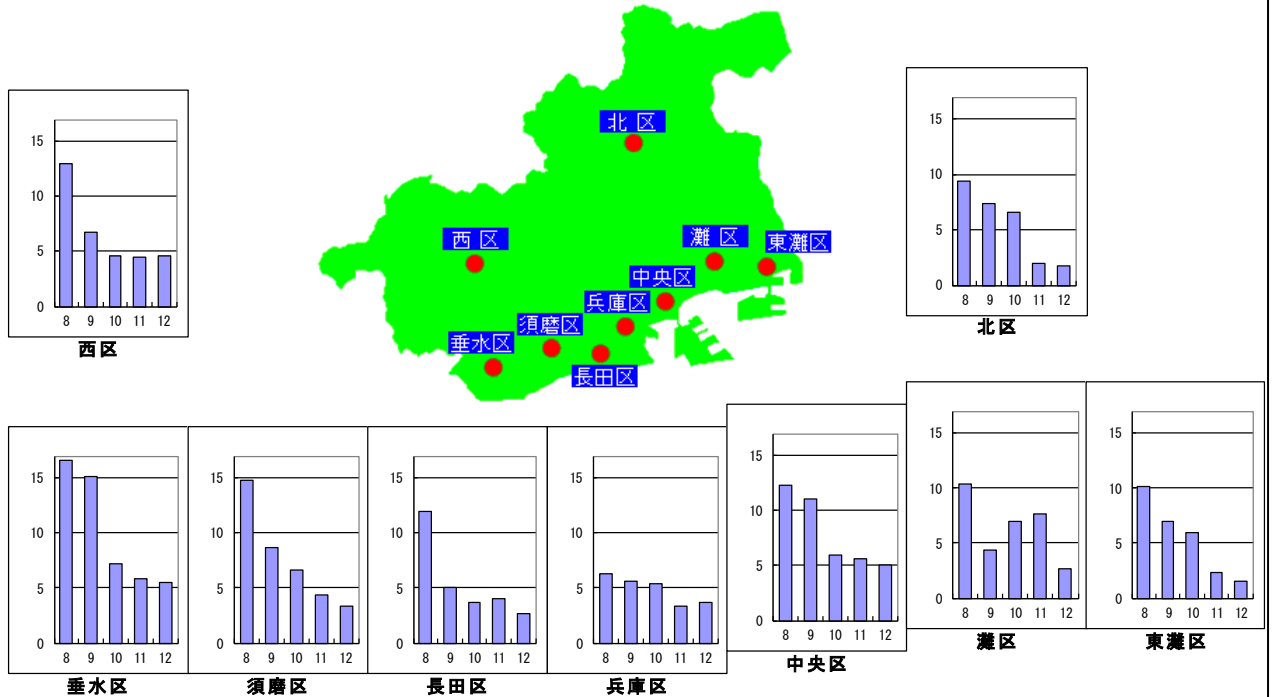
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 8 週 平成29年2月20日

～

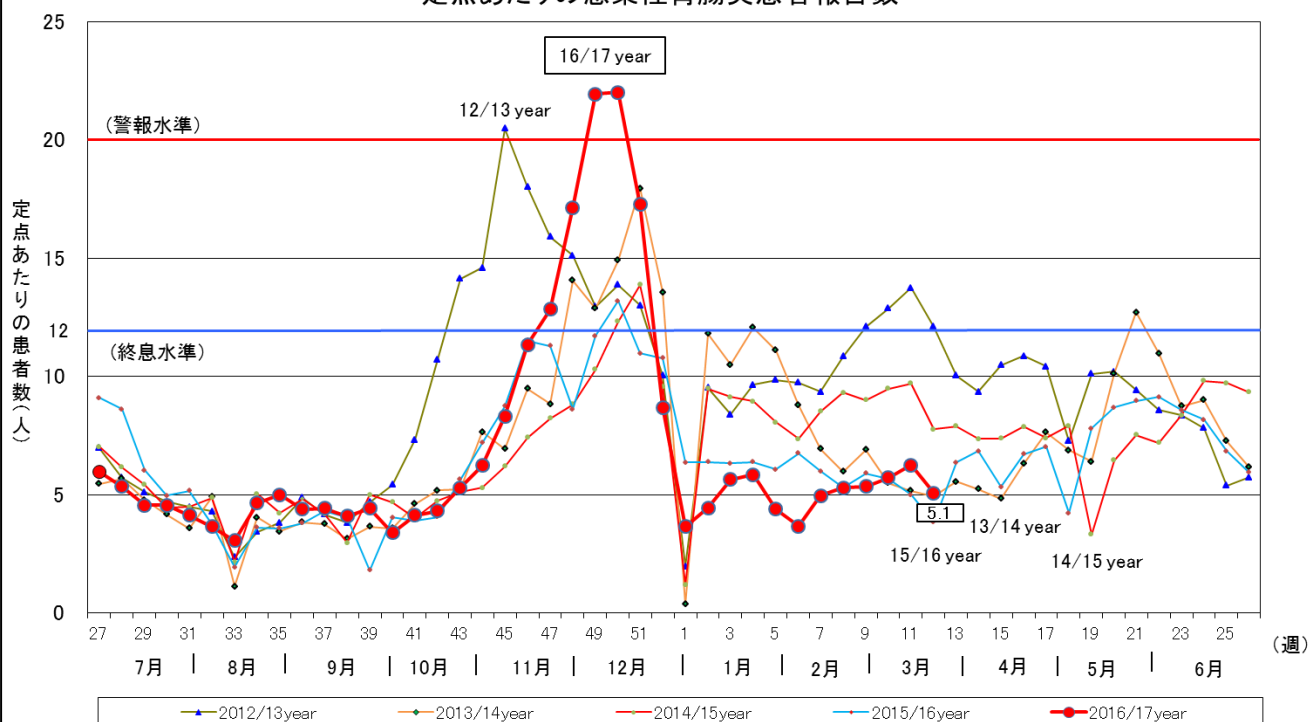
第 12 週 平成29年3月26日

インフルエンザ



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



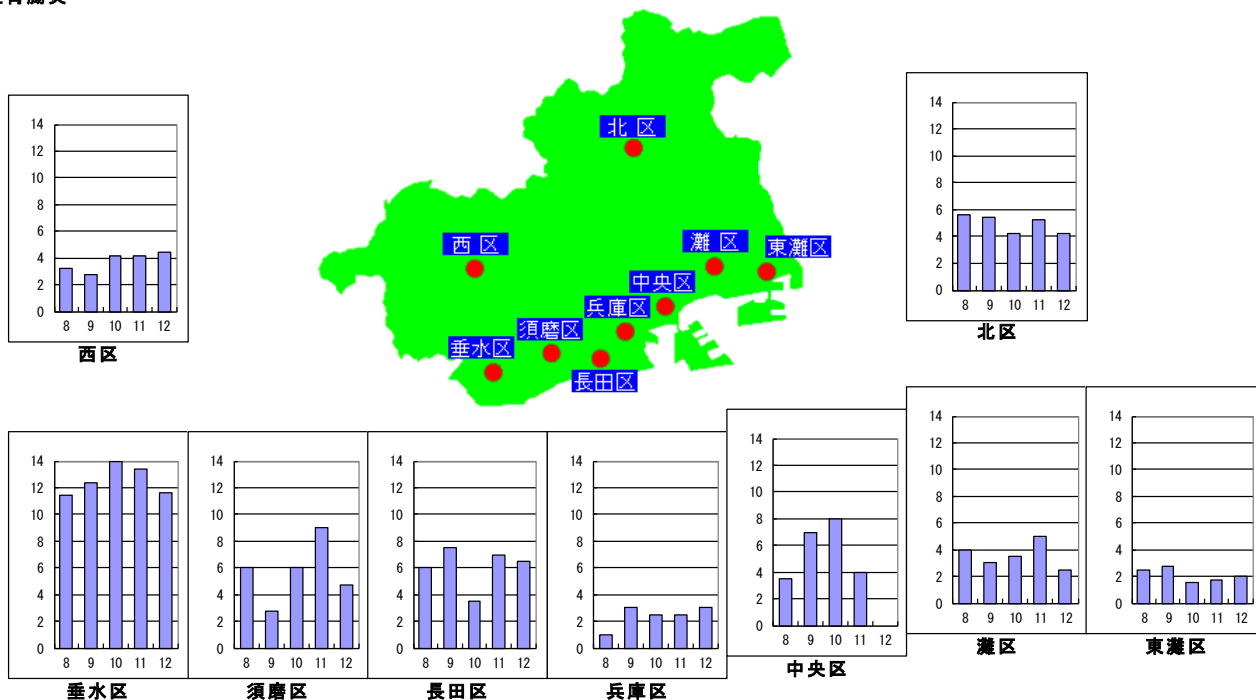
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 8 週 平成29年2月20日

～

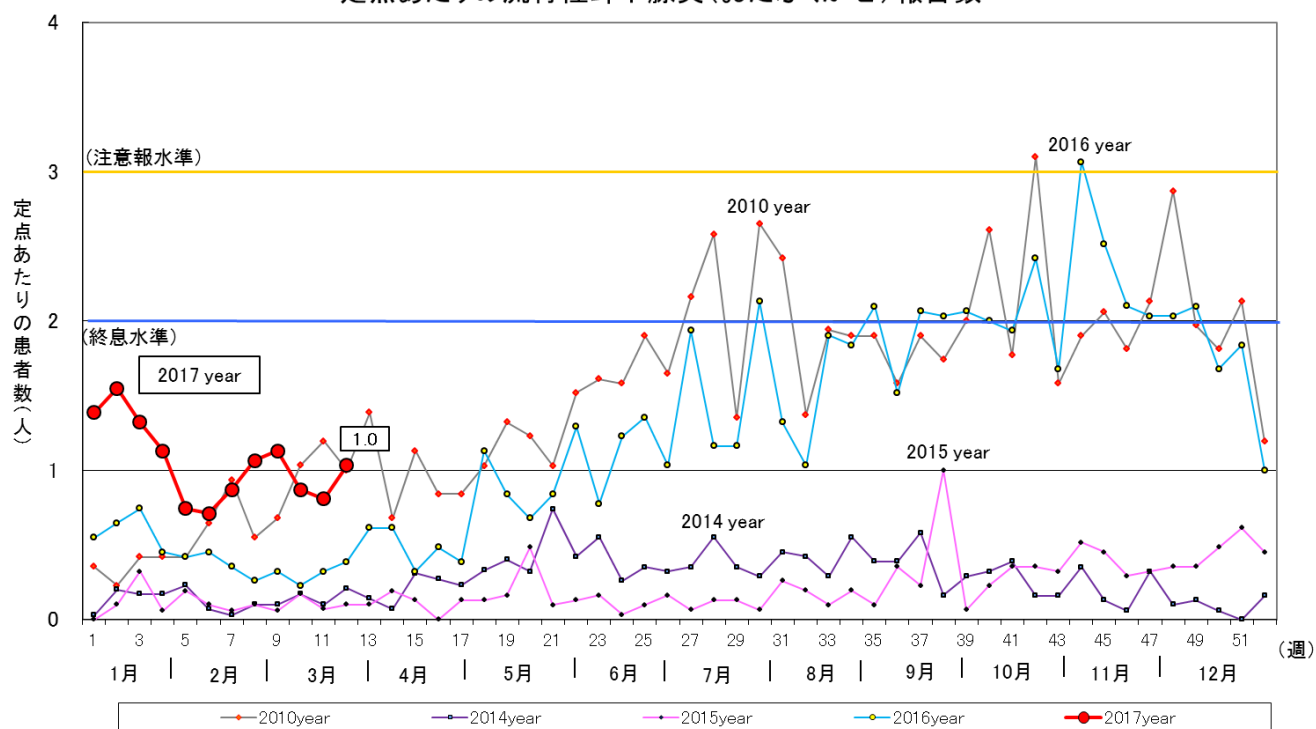
第 12 週 平成29年3月26日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)報告数



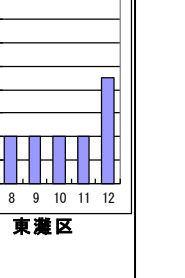
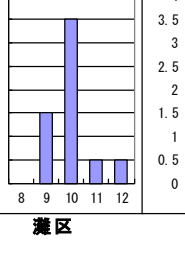
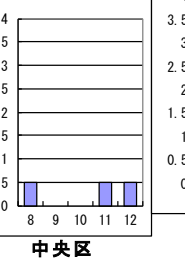
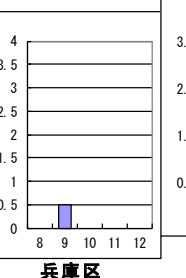
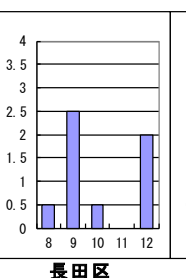
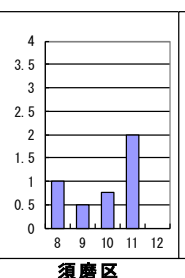
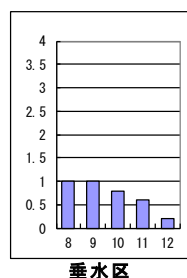
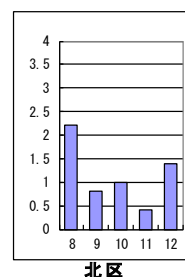
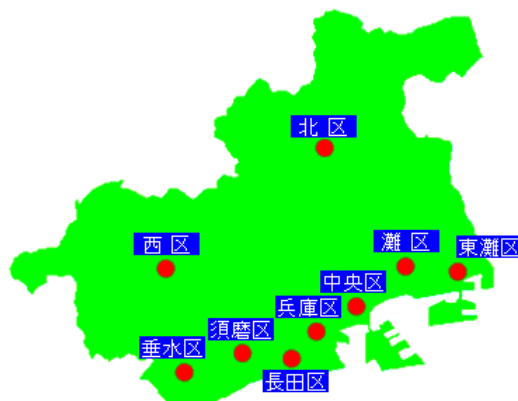
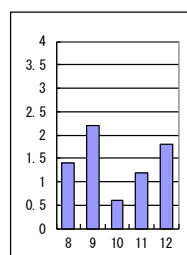
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 8 週 平成29年2月20日

～

第 12 週 平成29年3月26日

流行性耳下腺炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。